



〒108-0071

港区白金台

3-7-1

3443-5666

<https://shirokanedai-kg.minato-tyky.ed.jp/>



自分で作った凧を持って、園庭を元気に走る3歳児



コマ名人にコマ回しのコツを教えてもらう4歳児



自分たちでルールを共通にしながらドッジボールをする5歳児



幼稚園教育において育みたい資質・能力

園長 佐々木 勝世

2025年になってひと月が過ぎようとしています。園内では、コマ回し、けん玉、カルタ取り、凧あげなどの正月遊びを楽しむ姿がたくさん見られました。園庭では、長縄・短縄、鬼ごっこ、ドッジボールなどをして、寒さに負けずに元気に体を動かして遊んでいます。また、3、4歳児は今、いろいろな動物などになりきって、クラスのみんなで一つの物語（イメージ）の下で表現遊びをすることを楽しんでいます。

さて、これまでも機会を捉えてお伝えしてきたことですが、幼稚園は文部科学省が所管する「学校」です。学校教育では、幼稚園から高等学校までを通して子どもたちに次の3つの【資質・能力】を育むことになっています。

【知識及び技能】※幼稚園は「知識及び技能の基礎」

幼稚園では、豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かたり、できるようになったりすることを指します。

【思考力、判断力、表現力等】※幼稚園は「思考力・判断力・表現力等の基礎」

幼稚園では、気付いたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりすることを指します。

【学びに向かう力、人間性等】

幼稚園では、心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとすることを指します。

これらの力は、遊びを通して子どもたちに育まれます。ドッジボールであれば、ルールを理解やボールを投げたりよけたりする身のこなし（知識及び技能）、遊ぶ人数に合わせてコート（広さ）を変えてみたり、チームが勝つための作戦を考えて仲間に言葉で伝えたりする（思考力・判断力・表現力等）、仲間を応援したり、負けても気持ちを切り替えて次の勝負に向かおうとしたりする（学びに向かう力、人間性等）などの力が育っているのを見て取れます。

幼稚園では、これからも子どもたちの資質・能力を育む活動を工夫し、小学校以降の教育につなげていきます。

<2月の指導のねらい>

3歳児

- 自分の思いを表しながら遊んだり、友達と関わったりすることを楽しむ。
- 学級でゲームや踊り、表現遊びなどをして、みんなと一緒に活動することを楽しむ。
- 冬の日の遊び方や生活の仕方が分かり、自分でできることを増やしていく。

4歳児

- 自分の思いや考えを伝えたり、友達の思いや考えを受け止めたりしながら、一緒に遊びや活動を進めていく楽しさを味わう。
- 学級のみんなで取り組むことに楽しんで参加し、自分なりに表現したり、力を発揮したりする喜びを感じる。
- 冬の自然に興味をもって遊びに取り入れたり、友達と一緒に戸外で体を動かして遊んだりする。

5歳児

- 友達と互いに認め合い、心のつながりを感じながら遊びや活動を進めていく充実感を味わう。
- 生活の流れや活動に見通しをもち、やるべきことを自分で考え、動こうとする。
- お別れ遠足、活動の引継などを通して、自分たちの成長を感じたり、就学への期待を高めたりする。

